



報道関係各位

2022 年 1 月 7 日

～はとバスから「電車好きの皆さまへ」贈る特別なひととき～ 「東急 8500 系！車両整備のプロが解説 & 大解剖 “憧れの電車運転士 & 車掌”疑似体験」コースを運行

株式会社はとバス(東京都大田区/代表取締役社長 塩見清仁)は、東急テクノシステム株式会社(神奈川県川崎市/取締役社長 村田和夫)の協力のもと、通常は関係者以外立ち入ることができない車両工場内の一部を特別に見学できる『ピアニシモⅢで行く「東急 8500 系！車両整備のプロが解説 & 大解剖」“憧れの電車運転士 & 車掌”疑似体験』コースを運行します。

『ピアニシモⅢで行く

東急 8500 系！車両整備のプロが解説 & 大解剖“憧れの電車運転士 & 車掌”疑似体験』

東急 8500 系は 1975 年にデビューしたステンレス車体の電車で、1991 年までに約 400 両が製造され、東急電鉄の車両としては最も多く造られた車両ですが、2022 年度までに引退が予定されています。今回発表するコースでは、通常は関係者以外の立ち入りが許可されていない長津田工場へご案内。工場内で保存され、技術継承を目的とする研修に使用されているデハ 8506・8606 号(2020 年 5 月に廃車)を使用し、車両整備のプロによる機器説明・電源が入っている状態のマスコン操作体験/ドア開閉体験・制御装置/ブレーキ動作見学を行います(電車は走りません)。

また、1973 年開業の横浜市電保存館では、横浜市電の歴史を感じていただくことができます。

【コース概要】

ピアニシモⅢで行く「東急 8500 系！車両整備のプロが解説 & 大解剖」“憧れの電車運転士 & 車掌”疑似体験

出発日:2022 年 1 月 23 日(日)・26 日(水)・29 日(土)

料金:大人 26,000 円(12 歳未満のお子さまは参加不可)

行程:新宿西口(8:00 発)＝東急テクノシステム長津田工場(デハ 8506・8606 号【車両整備のプロによる機器説明・マスコン操作体験・ドア開閉体験・制御装置/ブレーキ動作見学・写真撮影】)＝ローズホテル横浜(昼食)＝横浜市電保存館(スタッフによる案内・自由見学)＝新宿西口(17:30 着予定)

※コース販売開始は 2022 年 1 月 11 日(火) 16 時から、はとバスホームページにて予約受付いたします。



東急テクノシステム長津田工場



マスコン操作体験(イメージ)



制御装置/ブレーキ動作見学

本件に関する報道関係の方からのお問合せは 下記までお願いいたします。

■ 株式会社はとバス 広報室 TEL. (03)3761-8128 岩脇・本田・伊藤

お客さまからのお問い合わせ先は下記の通りです。

■はとバス予約センター yoyaku@hatobus.co.jp